

2020年5月25日

自由民主党

新型コロナウイルス関連肺炎対策本部長 田村 憲久 殿

日本病院団体協議会	議長	相澤孝夫
一般社団法人国立大学病院長会議	会長	横手幸太郎
独立行政法人国立病院機構	理事長	楠岡英雄
一般社団法人全国公私病院連盟	会長	邊見公雄
公益社団法人全国自治体病院協議会	会長	小熊 豊
公益社団法人全日本病院協会	会長	猪口雄二
独立行政法人地域医療機能推進機構	理事長	尾身 茂
一般社団法人地域包括ケア病棟協会	会長	仲井培雄
一般社団法人日本医療法人協会	会長	加納繁照
一般社団法人日本社会医療法人協議会	会長	西澤寛俊
一般社団法人日本私立医科大学協会	業務執行理事	小山信彌
公益社団法人日本精神科病院協会	会長	山崎 學
一般社団法人日本病院会	会長	相澤孝夫
一般社団法人日本慢性期医療協会	会長	武久洋三
一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会	会長	齊藤正身
独立行政法人労働者健康安全機構	理事長	有賀 徹

新型コロナウイルス感染症における病院に対する支援等に関する要望書

新型コロナウイルス感染症患者を入院させている医療機関においては、人員配置、病床整備、感染リスクへの対策等、職員の多大な努力とともに多くの費用が必要となっている。また急性期・回復期・慢性期・精神科を問わずどの医療機関も地域医療を守るため、院内感染防止、発熱患者への対応を含め、日夜尽力しているのが現状である。

一方、新型コロナウイルス感染症患者が増加以降、病院収益が入院外来ともに減少しており、このままでは運営が立ちゆかなくなり、医療崩壊の危険性がかなり高まっている。

先の新型コロナウイルス感染症重症者等に対する診療報酬上の様々な配慮はあったものの、各地域で診療体制を継続させるために下記の事項を要望する。

記

- 1) 新型コロナウイルス感染症患者受入病院に対する助成金等の支給
 - ・診療実績に応じた診療報酬の十分な増額
 - ・病床を整備することにより、空床もしくは減少となった病床分の補填
病床を整備した時点に遡及して支給
 - ・危険手当支給に対する助成
- 2) 新型コロナウイルス感染症の診療の有無に関わらず、全ての医療機関の収入減少に対する助成金等の支給
- 3) 第2波・第3波に備えた医療提供体制整備への助成金等の支給
 - ・新型コロナ患者受け入れ病院以外の病院・診療所がPCR検査・抗原検査を可能となるための助成（民間臨床検査機関に対する助成も含む）
 - ・重症・中等症の受け入れ病床確保のための助成・大幅な増額
 - ・疑似患者受け入れ病床確保のための助成
 - ・感染患者受入れに伴い生じる施設整備費や感染防護具の調達費に対する助成